香川摂食嚥下研究会

第62回定例研究会

**日時：平成30年5月11日（金）19時~21時**

**場所：かがわ総合リハビリテーションセンター・福祉センター・研修室**

**高松市田村町1114番地　　　　TEL　087-867-6008（代）**

**会費：一般500円・認定士1000円**

当番世話人　　かがわ総合リハビリテーションセンター

　　　　　　　　　　　　　　　　歯科衛生士　　土田佳代

【摂食嚥下セミナー】　　　　ＪＳＤＲ認定士単位セミナー：10単位

「生活を支える医療を目指して～ 咀嚼と嚥下の関連性～」

講師：しん治歯科医院 訪問診療部 部長

歯科医師　　下村隼人　先生

講演抄録 ：社会の高齢化とともに在宅医療の必要性は増してきている。「 食べること」は高齢者のQOLに深く関与することであり、 生活の中に入り込む在宅医療によって改善できる事は多々 ある。  今回は４期連続モデルにおける口腔準備期と口腔送り込み期、 プロセスモデルにおけるprocessingとstageⅡtransportをふまえて咀嚼と嚥下の関連性を再考し、 義歯が摂食嚥下機能に 与える影響を考えていく。

事務局：国立病院機構高松医療センター内

香川県摂食・嚥下障害研究会

　　　　TEL：087-841-2146

　E-mail：ooura@hosp.go.jp

ホームページ：<http://kagawa-dysphagia.kenkyuukai.jp>/